

9月度の景色



マヤラン （ラン科シュンラン属）

広葉樹林に生える植物で高さ10cmほどの茎に3～4個の花をつけます。

光合成をする能力はなく、菌類から栄養をもらって生きています。

東京都では希少種との指定はありません（東京都レッドデータブック2020年版）が、環境省レッドリスト2020 において、24府県で絶滅危惧Ⅰ類に指定されています。

＊ 武蔵台緑地では7月と9月に花を見ることができます。

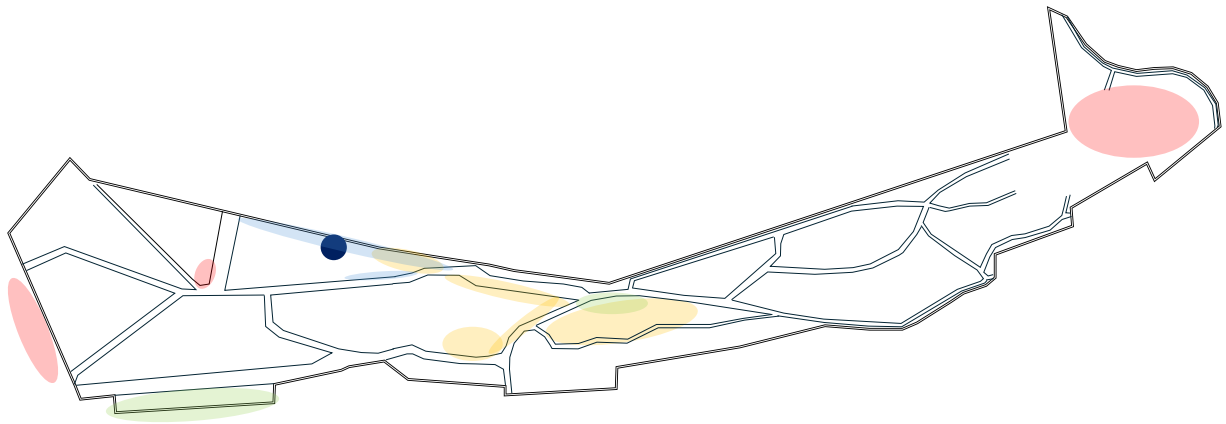
＊ 今年は、茎の高さが30cmほどもある背の高い個体にも出会えました。

右下の写真がその個体で、後ろに置いたファイルはA4サイズ用です。

業務の実施内容

- ・ ササ刈り
- ・ 外来種・園芸種などの選択除草
- ・ 実生木と常緑樹の選択除去
- ・ 府中市環境調査員会議との協働 自然環境調査（植物班）
- ・ 植物相調査
- ・ 巡回
- ・ 投棄物の回収清掃

作業箇所図



-  実生木・常緑樹の選択除去
-  外来種・園芸種の選択除去
-  ササ刈り
-  草刈
-  支障木の剪定

支障枝の剪定



作業前



作業後

上記は敷地外の車両が通行する道路です。敷地内より出た枝（赤丸部分）が伸びたことにより今後、通行に支障となることが予想されたため剪定をしました。

ササ刈り



作業前



作業後



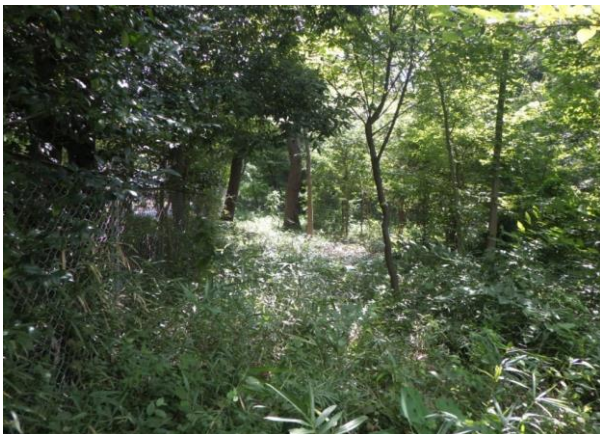
作業前



作業後

目標とする高さを超えるササ類を地際から刈り取りました。

隣地境界のササ刈り



作業前



作業後

フェンスに絡む植物やササ類、雑木を整理するため、その周辺のササ刈りをしました。
ササのなかからはネコえさの空き缶や、お椀・お皿がたくさん見つかりました。

遊歩道脇のササ刈り



作業前



作業後

ササ類が伸びて遊歩道に覆い被さるのを防ぐため、刈り取りを実施しました。

パイオニア植物周辺の手入れ（実生木等の選択除去・ササ刈り・後継樹の育成）



作業前



作業後

写真中央にたくさん生えているのはアカメガシワの実生木*です。
伐採跡地などで土のなかに眠っていた種子がいち早く芽吹いて成長する植物をパイオニア植物と言いますが、アカメガシワはその代表と言えます。

ここには令和5年春まで大きなクヌギの木がありましたが、ナラ枯れのため伐採されました。
上空の枝がなくなり明るくなった地面に芽吹いたのがアカメガシワです。
令和6年春までは樹高0.2mほどでしたが、初夏から一気に伸びて現在は2mほどの高さ
まで成長しました。

今月は、今後の生育の妨げとなる絡んだつる植物やササ類の刈り取りを実施しました。

*実生木（みしょうぼく）とは…

風や鳥などに運ばれてきた種から芽生え、成長した樹木のこと。

選択除草



アレチヌスビトハギ



メリケンカルカヤ

秋は植物が次世代を残そうと多くの植物が種子をつける時期です。
外来植物の種子が散布されてしまわないよう、選択除草を実施しました。

巡回



切株のまわりが掘られているのが、緑地内で複数箇所見受けられます。

荒天後の巡回



大雨後の落枝（隣接地のナラ枯れ被害木）

投棄物の回収清掃



ネコえさの空き缶やお皿が多数放置

市民協働



エビヅル 未熟な果実



ヤマコウバシ 黒く熟した果実

府中市環境調査員会議との協働 植物相調査

毎月1回開催される自然環境調査（植物班）に同行し、調査をしています。
調査日以外に見つけた生育場所・状況等については随時、情報提供をしています。
今月は、キツネノカミソリやマヤランが新たに見つかった場所について情報提供をしました。

定例会

府中市環境調査員会議との協働 定例会

2か月に1回開催される定例会に参加し、意見交換を行いました。
手入れをしている側として、植物や動物の生育状況について情報提供しました。

調査委員からの意見

- ・今年の夏は街路も公園も緑地も草の繁茂が激しい。
→武蔵台緑地では、ナラ枯れによる大木の伐採、常緑性の外来種の伐採などにより地面により多くの光が届くようになったため、草が以前より伸びるようになった。
- ・今年はヤマトタマムシやノコギリクワガタがやや多かった。
→バイオネストで生育している幼虫も多い。
→虫の住処となることを狙って残置した伐採木の幹が、朽ち木を利用する昆虫によい環境となったと思われる。
- ・昔に比べるときのこがすごく減った。
→きのこについては過去の調査記録はない。調査員さんの記憶が頼り。

武蔵台緑地保全ボランティアとの協働

緑地整備活動に同行し、手入れ内容や方法についての助言や植物生育状況などについて情報提供をしています。
今月は緑地内での活動はありませんでした。

植物相調査

こまめに観察・記録をし、毎月1回の自然環境調査では追いきれない部分を補っています
加えて今月は、植物分類の専門家と緑地を歩いてさらに詳しく植物を調査しました。



オニグルミ 果実



ガガイモ 花と果実



スズメウリ 葉

実



スズメウリ 雄花（雌雄同株）



エビヅル 熟した果実



キンエノコロ

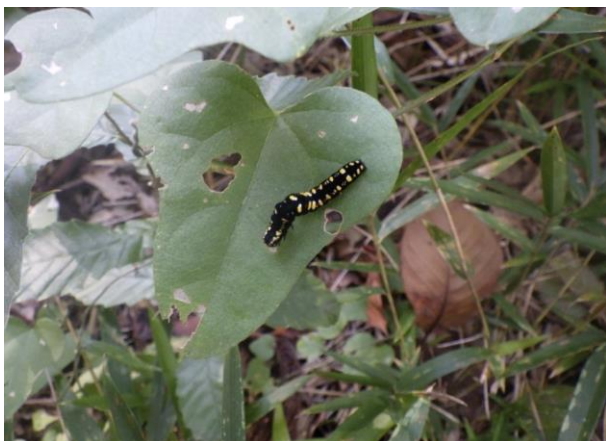
緑地内で見かけた動物



サルトリイバラの葉裏にいたルリタテハの幼虫
サルトリイバラやホトトギスの葉を食べます



バイオネストにいたカブトムシの幼虫
今年の夏に孵化したもの



緑地内で見かけたきのこ

